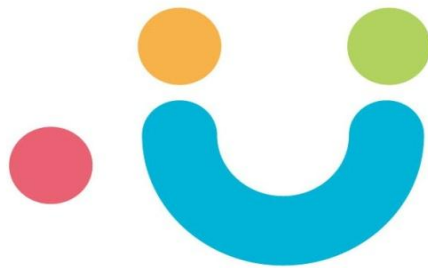


沖縄バリアフリー旅行支援

レスパイトサービス

*レスパイトサービスとは、障がいがある方の介護を一時的に代替し、
家族(介護者)が休息・リフレッシュ出来るサービスです



一般社団法人

Kukuru

ハンディのある方も、日ごろ介護を担っている家族も
当たり前の事が出来る社会へ

一般社団法人 Kukuru(くくる)

〒901-0155

沖縄県那覇市金城、4-1-1 レジデンスタカラ203

(TEL)098-859-8768

(FAX)098-859-8769

(Email) info@kukuruokinawa.com

(URL) <http://www.kukuruokinawa.com>



Kukuruモバイルサイト

バリアフリー旅行支援事業

障がいレベルにあった旅行を提案します

旅程コーディネートサービス(個人・団体)

困った…1 飛行機

沖縄へ来る・出るために、どうしても乗り越えなくてはならない壁。それは飛行機。車いすや医療機器が必要な人にとって、ハードルは高く、準備だけで疲れてしまいます。航空券の手配は出来ませんが、お客様自身で購入されるまでのお手伝いや、購入後の航空会社へのお手続きなど、必要なお手伝いをします。

困った…3 観光

旅行先で不安なのは、自分や家族がやりたい事が出来る環境にあるのか？沖縄は青い海・自然たっぷりの中、やりたい事も沢山出てくるはず。せっかく期待を膨らませてきたのに、実際は出来なかった事ありませんか？Kukuruでは事前にご要望をお聞きして、やりたい事を可能にする努力を一緒に考えます。マリンスポーツから平和学習・観光まで、楽しい旅へのお手伝いをします。

ご要望に応じて、イベント企画も行います



出張型レスパイトサービス

ハンディキャップのある児(者)の介護を一時的に代替し、家族(介護者)が休息・リフレッシュ出来るサービスです。宿泊地・観光地・ご自宅(沖縄県内の方対象)で、マンツーマンで見守ります。障がいの程度に応じて、最適な人材(看護師やヘルパー)を配置し、地域の訪問看護ステーションや医療機関との連携も行っています。

医療的ケアが必要な方も、ご相談に応じます。

入浴介助サービス

旅行の時は、大きなお風呂に入れてあげたい…ユニットバスでの入浴は難しい…入浴に関する様々な悩みにお応えします。

また宿泊地での入浴が困難な場合は、地域の施設を利用しての入浴サービスも行っています。

医療機器の貸出

吸引器やパルスオキシメーターなど、医療機器の貸し出しを行っています。旅行中の急なトラブル時のご相談も受け付けています。

また沖縄県内で、医療機器が必要な方への貸し出しも行っています。

困った…2 交通手段

沖縄での公共交通機関は、ゆいレール以外バリアフリー環境が整っているとは、決して言えません。観光にどうしても必要な足をどのように手配すれば効率的かつ経済的なのか？一緒に考えながら最適な移動手段をご提案します。また沖縄県外のご相談もお受けします。

困った…4 せっかくの旅行。 家族だって自分の時間を過ごしたい！

ハンディのある児(者)と一緒に旅行に行き、思い出を作りたい。でも、慣れない場所で介護って疲れるのよね。せっかく沖縄(旅行)へ来たのに、自分はなかなか楽しめない！！これ、本音ですよ。Kukuruでは介護者の方も旅を楽しんでもらいたい、リフレッシュしてもらうために、レスパイトサービス・同行介護サービス・入浴介助サービスをしています。旅行の時ぐらい、介護者の方もゆっくり自分の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか？



同行(外出)介護サービス

ハンディキャップのある児(者)と離れるのは心配。でも介護は任せたい。そんな声にお応えします。時々離れたり、一緒に過ごしたり、介護者のご要望にそった介護サービスを提供します。

また普段介護に慣れていないかたに代わって、介護を担ったり、ハンディのある方だけの旅行で心配な方にもピッタリです。

バリアフリー旅行全般のご相談

航空機・宿泊地・レンタカーなどの移動手段・観光地 etc..旅行に関するご質問をお受けします。

旅行会社との提携により、旅行手配のお手伝いも行います。

障がい児在宅支援事業

在宅レスパイトサービス

Kukuruでは、障がい児者を対象に出張型レスパイトサービス(見守り)を提供しております。保護者のご要望に応じて、ご自宅・外出先・入院先等での見守りや、外出・病院受診の付き添いなど、通常の行政サービスでは、カバーできない保護者のレスパイトを積極的に支援しています。支援内容は問わず、保護者と一緒に、必要な支援を考えながら実施しています。
医療的ケアのある方も、ご相談下さい。

利用契約のながれについて

Kukuru(くくる)では、本人の安心・安全・安楽をモットーに、レスパイトサービスを行っています。そのために、事前にご利用の説明をさせていただき、ご納得いただいてから利用契約を結んでおります。また利用に際し、訪問看護ステーションとの情報共有・同行訪問をさせていただくと同時に、医療ケアのある方に関しては主治医からの指示書が必要になります。各関係機関と連携する事で、見守り中の安全体制を整えています。

医療的ケア研修会

医療的ケアが必要な児(者)が在宅で生活するには、それを支える関係者の人材育成が必要不可欠。Kukuruでは、助成金を活用して、小児実習人形を購入。医療的ケアが必要な子どもの在宅生活が、支えられるように、関係機関と共に、研修事業に取り組んでいます。



障がいケア(医療的ケア)講演会・シンポジウムの開催

医療的ケアが必要な子どもの在宅生活を、知ってもらい、理解者を増やし、地域で生きる為の取り組みとして、関係機関と協力のもと、医療的ケアに関する講演会を開催しています。



* その他にも、医療や福祉に関する取り組みをしています。

Kukuru ビジョン

～全ての人とその児(人)らしく生きる場所の構築をめざして～

Kukuru コンセプト

ハンディーキャップを持つ方がよりよい生活をするためには、その介護を担う家族があつてこそ。介護者が楽しく、前向きな気持ちを持てれば、それがハンディーキャップを持つ方のよりよい生活につながります。

Kukuruでは、そんな**家族を支援する**事を基本理念にしています。

代表理事 鈴木 恵 プロフィール



看護師として、大学病院・日赤病院・乳児院・重症心身障害児訪問看護事業にて、小児・障がい児を専門に従事。障がい児の息子を持つ、一児の母。
ハンディーキャップのある子供支援は、家族支援があつてこそ。障がい児を育てる中、理不尽な事がたくさんありました。その経験を生かして、**小児家族支援を中心に社会変革を目指します！**
日頃介護に頑張っているご両親に、少しでもゆっくりする時間を持ってほしい・自分の経験を社会に生かし、自分がやってほしかった事を現実にするため、2009年任意団体Kukuru設立。
2010年1月 一般社団法人となり、現在に至る。

Kukuruの由来

「くくる」とは、沖縄の言葉で「こころ」を表します。人と人とのつながりは、心。
Kukuru(くくる)では、一人一人の「こころ」を大切にしていきます。

Kukuru 利用料金のご案内

サポート内容に応じて、別途料金を申し受けます。

サポート料金

	1時間
サポーター	1,300～
ヘルパー	1,600～
看護師	2,500～

入浴介助(1回2時間以内)

4,000～

旅程コーディネーター

旅程の規模に応じて、コーディネーター料が発生します。
まずご相談下さい。

Kukuru 会員募集

Kukuruでは、活動に賛同して頂いた方の会員を募集しています。

会員登録

- ①衛生材料を無料でお譲りします
- ②医療機器を無料で貸し出しいたします(実費負担ある機器もあり)

	年会費	
個人会員	3,000円	ご希望の方は、電話・FAXなどでご連絡のうえ 下記口座へお振り込みください。
法人会員	10,000円	

Kukuru 寄付金のお願い

Kukuruでは、活動運営を支援して頂ける方を募集しています。

寄付金をいただいた方は、HPに協力団体として掲載させていただきます。

会員・寄付金の納付先

ゆうちょ銀行

【店名】七〇九(ナナゼロハチ) 【店番】708 (普)1617862
一般社団法人Kukuru (いっぱんしゃだんほうじん くくる)